

# 瀬戸酒造店が新酒を販売

## 地域活性化事業で自家醸造復活

オリコンサル



オリエンタルコンサル  
タンスの子会社の瀬戸酒  
造店（神奈川県開成町）  
は、9日に開催された開  
成町あじさいまつり開園

式において、新酒を披露  
するとともに、販売を開  
始した。

瀬戸酒造店は、慶応元  
年に創業した酒蔵で、80  
年に自家醸造を断念して  
いたが、オリエンタルコ  
ンサルタンスの地域活性  
化事業として、17年4月  
に同社の100%子会社  
となって醸造所と井戸を  
新たに整備。今回、自家  
醸造を38年ぶりに復活さ  
せ、新酒（3銘柄）を販

売することとなった。

開成町あじさいまつり  
開園式では、府川裕一町  
長、茅沼隆文町議会議長、  
山田貴弘商工振興会長、  
野崎秀則オリエンタルコ  
ンサルタンス社長、森隆  
信瀬戸酒造店代表取締役  
によって、新酒が披露さ  
れたII写真。

瀬戸酒造店は、開成町  
北部地域の自然や豊かな  
資源を活かし、伝統の技  
と柔軟な発想で日本酒の  
可能性を拓き、飲んだ者  
を幸せにする酒蔵を目指  
す。